



2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 バーチャレクス・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸山 栄樹
(コード：6193 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 黒田 勝
(TEL. 03-3578-5300)

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 9 月 2 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績数値の差異 （2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 3,300	百万円 41	百万円 40	百万円 36	円 銭 12.79
実 績 （ B ）	3,329	101	132	100	35.60
増 減 額 （ B － A ）	29	60	92	64	
増 減 率 （ % ）	0.9	148.1	232.4	178.3	
（参考）前期第 2 四半期実績 （2024 年 3 月期第 2 四半期）	3,130	41	△14	△1	△0.51

2. 業績予想値との差異が生じた理由

当第 2 四半期（中間期）連結累計期間の実績値は、2025 年 9 月 2 日に公表いたしました業績予想値に対して、IT&コンサルティング事業では、前連結会計年度より開発に手数を要していた株式会社タイムインターメディアの大型案件の収束目途が概ね立ち、仕様変更に伴う追加受注が発生したため、プロジェクト採算性が想定を上回ったことを主たる要因として、前回予想に対して売上が 33 百万円、セグメント利益が 55 百万円上回りました。アウトソーシング事業では、売上が堅調に推移したため、売上高、セグメント利益ともに前回予想と同程度となりました。

また、販売費及び一般管理費についても引き続き圧縮を行う中で、当第 2 四半期（中間期）連結会計期間において、前回予想で見込んでいなかった当社が出資する投資事業組合（12 月決算）に関する投資事業組合運用益 26 百万円を営業外収益にて計上いたしました。

以上の結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、いずれも前回予想を上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2025 年 5 月 13 日に公表した数値に変更はありません。今後の業績動向等により、業績予想の修正が必要となった際には速やかに公表いたします。

以 上